

令和4年度11月補正予算（案）の概要

1. 予算編成の考え方

- **原油価格・物価高騰対策**について、**6月・9月補正予算での対応に加え、必要となる予算を計上**
- **新型コロナの感染再拡大に備え、対策を強化**するため、**必要となる予算を計上**
- **G7 富山・金沢教育大臣会合の開催**に向けた準備や**DXの推進**など、**未来への投資**を推進

2. 予算の規模等

一般会計11月補正予算額 **52億5,594万円**

〈一般会計〉

（単位：百万円）

区 分	金 額	財 源 内 訳			
		国支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	663,034	106,020	44,206	114,881	397,927
補正予定額	5,256	1,975	69	1,567	1,645
合 計	668,290	107,995	44,275	116,448	399,572

原油価格・物価高騰及び新型コロナへのこれまでの対応（令和4年度）

主な原油価格・物価高騰への対応（6月・9月補正予算）

事業者支援	中小企業	省エネ・コスト削減等に対する支援（中小企業ビヨンドコロナ補助金（物価高騰緊急対応分））
	農林水産事業者	高騰する燃料費や肥料費等に対する支援、生産性の向上やコスト低減に必要な機械等の導入に対する支援
	交通事業者	燃料費負担の軽減
	飲食その他事業者	プレミアム食事券の発行や、プレミアム商品券の発行支援
生活者支援	収入減収世帯への支援	生活困窮者向けの特例貸付、自立支援金の申請期限の延長
	こどもへの支援	ひとり親世帯やこども食堂、学校給食への支援

主な新型コロナ対策（当初予算、6月・9月補正予算）

①感染拡大防止対策、医療提供体制の確保等

ワクチン接種の体制確保、PCR検査等の無料化、入院病床や宿泊療養施設の確保、自宅療養者の支援など

②事業継続・雇用維持、地域経済の活性化に向けた支援

- ・中小企業等の事業活動の再建、成長発展に向けた取組みの支援（中小企業ビヨンドコロナ補助金）
- ・金融機関と連携して経営改善に取り組む中小企業者に対し、信用保証料をゼロに引下げ（ビヨンドコロナ応援資金）
- ・新型コロナにより大きな影響を受けている県内の中小法人、個人事業者等の支援（事業復活緊急応援金）
- ・観光キャンペーン（県民割）や全国旅行支援による観光需要の喚起（地元で愉しもう！とやま観光キャンペーン事業 等）

I 原油価格・物価高騰対策

原油価格・物価高騰への対応

① 豊かな学校給食等提供支援事業 227万円

食品等の値上げによる学校給食等への影響を踏まえ、県立学校における給食等の質を維持するための費用を追加で補てん

② 医療機関等に対する光熱費等高騰対策緊急支援事業 5億5,752万円

原油価格高騰等の影響を受ける県内医療機関等に対し、光熱費等の高騰分を支援

③ 林業・木材産業燃料等価格高騰対策緊急支援事業 4,750万円

燃料価格や電気料金の高騰の影響を受ける林業・木材産業事業者等に対し、燃料費等の高騰分を支援

④ 県有施設の光熱費高騰への対応 8億5,351万円

指定管理施設や県立学校、中央病院、警察施設、県庁舎における光熱費高騰分を増額

感染再拡大への備え

① 介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業 8億7,600万円

介護サービス事業所等で感染者が発生した際、介護サービスを継続して提供するために必要となるかかり増し経費に係る支援を増額

② 感染拡大時の医療提供体制確保事業 2,000万円

季節性インフルエンザとの同時流行や、新型コロナの感染再拡大に備え、診療・検査体制の確保・強化を図る救急医療機関に対し、協力金を支給

③ 高齢者施設等の従事者等に対する集中的検査事業 2億6,730万円

高齢者施設等におけるクラスター対策を強化するため、新たに、従事者等に対する集中的検査を実施

④ 診療・検査医療機関休業補償支援事業 3,200万円

職員が新型コロナに感染したことにより休業を余儀なくされた医療機関に対し、休業補償に係る経費を増額



介護サービスの提供

Ⅲ 未来への投資（G7教育大臣会合、DXの推進など）

G7教育大臣会合関連事業

① G7富山・金沢教育大臣会合の開催 3,631万円

G7教育大臣会合の開催支援や歓迎事業等を実施（富山県委員会への負担金）

② G7教育大臣会合関連シンポジウムの開催 200万円〈R⑤債務負担行為設定〉

G7教育大臣会合の開催に併せ、県内の各高等教育機関の特色ある取組み等を発表するシンポジウムを開催

③ こどもサミットの開催 800万円

G7教育大臣会合のプレイベントとして、中学生・高校生等を対象とした「こどもサミット」を開催

④ 県立図書館・富山市立図書館連携多文化理解推進事業 100万円〈R⑤債務負担行為設定〉

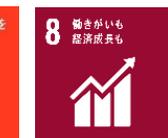
県と富山市で連携のうえ、G7参加国に関連した企画展示や展示本の著者によるトークイベント等を開催

⑤ アンテナショップ連携によるPR 200万円

本県の観光資源や食などの魅力発信につなげるため、首都圏のアンテナショップにおいて、関係閣僚会合を開催する他の自治体と連携したPRを実施



開催県・市四者による意見交換



Ⅲ 未来への投資 (G7 教育大臣会合、DXの推進など)

DXの推進など

① 富山県立大学新学部設置に係るネットワーク機器整備 6,376万円<R⑤債務負担行為設定>

R6年4月開設予定の「情報工学部(仮称)」の演習等において、ビッグデータの解析やディープラーニングのために大容量のデータを送受信できるよう、高規格のネットワークを構築

② グループウェア・メールシステムの再構築 11億8,868万円<R⑤～⑩債務負担行為設定>

職員の生産性向上や業務効率化を図るため、庁内のグループウェア、メールシステム等を更新

③ 高岡テクノドーム別館建設工事 46億3,000万円<R⑤～⑥債務負担行為設定>

高岡テクノドームの機能を拡充するため、別館の建設工事を実施



高岡テクノドーム別館(イメージ)

IV その他

① 県議会議員選挙に要する経費 1億2,950万円

令和5年4月に執行予定の県議会議員選挙に向けた事前準備や選挙啓発

② 人事委員会勧告に伴う給与費の増額(一般会計分) 8億5,381万円

(一般職) 給料: 改定率+0.26%、勤勉手当: +0.10月(1.90月→2.00月)

(特別職) 期末手当: +0.05月(3.25月→3.30月)

③ 道路補修や農業農村整備等に係るゼロ県債の設定 25億1,200万円<R⑤債務負担行為設定>

冬期に損傷した道路の補修や農業農村整備等に翌年度早期に着手するため、ゼロ県債等を設定し、切れ間のない発注と計画的な執行を図るもの

④ 電気事業会計の利益剰余金の一般会計への繰出し 6億1,600万円

環境保全、地域活性化などの一般会計事業等を支援するため、電気事業会計の利益剰余金を繰出すもの



道路の舗装補修(補修後)



農業用水路の改修